

(様式5)

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月13日

事業所名 とももプラス盛岡南教室

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		・訓練室、相談室等、適切なスペースは保たれている。 ・環境設定の工夫、改善を心掛け、園児が過ごしやすい空間を考えていく。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	3	・配置基準には満たしてある。 ・子供たちが増えているため、スタッフを定数以上配置していく。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	3	・曜日によって利用人数の変化もあり、限られた環境の中で、構造化や視覚支援を取り入れるなどして分かりやすくしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	2	・毎朝または降園後に掃除を行っている。 ・使った玩具の消毒や換気を毎日行っている。
業務 改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2	・日々の振り返りを大切にしている。 ・活動や行事において、次に繋がるよう振り返りや反省を行っている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		・今年度分の評価表は、保護者に配布・回収済み。。結果は、職員間で共有し、よりよい支援に繋がるよう話し合いを行っている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		・自己評価と保護者アンケートの実施で、今後改善に努めていく。 ・評価結果を法人HPIにて公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	・外部評価は受けていない。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		・2回/月、本部からのZOOM研修を受け、当日に振り返りを行い、日々の支援につなげている。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	1	・情報量が少ない場合アセスメントに随時加えていく方法をとっている。 ・客観的分析は十分ではない。 ・家庭からの情報を基に支援計画を作成している。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	4	・医療機関等で知能検査・発達検査を受けている子どもに関しては、スタッフ間で情報を共有し、支援計画に活かしてはいるが、直接アセスメントツールを使用したことはない。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	1	・当事業所が柱とする、運動療育を通して子どもや保護者のニーズに応えていけるような支援内容を設定している。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5		・個別支援計画に沿った支援を行っている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		・スタッフ間で相談しながら共有して立案している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		・運動遊び（療育）がメインのプログラムだが、内容が固定化しないよう配慮している。 ・特性に関係なく、誰でも気軽に楽しめて継続していけるよう内容を工夫している。 ・季節行事を取り入れながら様々な経験ができるよう工夫している。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5		・一人ひとりに応じた支援計画を作成している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	・活動のシュミレーションや役割分担は行っている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	・十分とは言えないが行っている。今後定着できるよう努めていく。 ・送迎に時間がかかり、パートも含めた上で、全体での話し合いはできていないときもある。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1	・保護者との連絡帳（HUG）、振り返りを行っている。 ・日々の支援を記録に残してはいる（HUG）。 ・支援の検証・改善につなげている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5		・定例のケース会議を開き児童の状況把握を行っている。 ・モニタリングについては定期的に行い保護者から同意を得た上で見直ししている。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		・参加しないほうが多い。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5		
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5		・送迎時に担任と情報交換ができています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	2	・必要に応じて、随時情報共有を行っている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	・基礎研修を受けている。 ・必要に応じて専門機関との連携は取り、助言を受けている。 ・研修には参加できていない方が多い。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	・今後検討していく。
29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		5	・要請があれば参加していく。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		・その日の状況を毎日の連絡帳（HUG）や、送迎時等に行っている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	1	5	・今後ペアレントトレーニングを検討する。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		・契約時に行っている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5		・個別支援計画を作成し、支援内容の説明を行い、保護者から同意を得ている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		・定期的ではないが、必要に応じて行っている。 ・次年度からは場の設定を検討する。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5		・保護者会（茶話会）を検討している。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		・できる限り速やかに、適切に対応している。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		・1回/月 広報誌『盛岡南教室便り』の発行に努めている。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5		・守秘義務を遵守している。 ・個人情報が掲載されている書類は、鍵付き書庫にて管理を行っている。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5	・地域住民との交流は行っていない。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		・年に2回の避難訓練を実施している。
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	3	2	・服薬の確認はできているが、予防接種の確認はしていない。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5		・保護者からのフェイスシート等で確認している。 ・契約時にアレルギーについて確認している。
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		・ヒヤリハット報告書を作成し、回覧、職員会議で共有・改善している。
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		・内部研修で講習を受けている。
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5		・組織的な決定はできている。 ・個別支援計画書に記載し、保護者に説明している。